

【音楽】パソコンなどで見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう

＜勉強すること＞

◆旋律のまとまりに気を付けながら、『メヌエット』を演奏しましょう（教科書26～27ページ）。

(1) 26ページの楽譜を見ながら、『メヌエット』をきいて、曲の感じをつかみましょう。



(2) 動画を参考にして、「1」の部分をリコーダーで演奏しましょう。ブレスの記号「V」を参考にしながら、旋律のまとまりに気を付けて演奏しましょう。



(3) 動画を参考にして、「2」の部分をリコーダーで練習しましょう。ブレスの記号「V」を参考にしながら、旋律のまとまりに気を付けて演奏しましょう。



(4) たがいの音をきき合って『メヌエット』を演奏しましょう。
※②の部分と合わせて①の部分を演奏してみましょう。



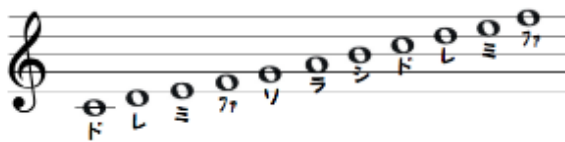
※①の部分と合わせて②の部分を演奏してみましょう。



(5) 27ページの「美しいひびきで演奏するために」を読んで、演奏に生かしましょう。

※旋律のまとまり、息の強さや流れに気を付ける。

※音を長くのばしているときは、特に相手のパートの音をよくききながら演奏する。



・#ソのリコーダーの運指は26ページで確認しよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・「1」と「2」の部分を演奏する際は、階名（ドレミ）を一緒に確認したり、ドレミで歌ってみたり、ゆっくり演奏してみたりするなど、楽しく演奏できるように関わってあげてください。
- ・高い音がうまく出せない場合は、左手親指で押さえる「うらあな」を開けすぎていることがあります。ほんの少しだけにしたたり、息のスピードに気を付けたりすると、うまく音が出せる時があります。